

へぐり Heguri 群 君



 **議会だより**

5月臨時会 No.226
平成22年6月1日

発行：奈良県平群町議会

就任のあいさつ 2

議長 馬本隆夫 副議長 繁田智子

第3回臨時会 質疑あれこれ 3
議事結果

議会構成 4



4月25日開催された『へぐり時代祭り』 時代行列でいにしへの衣装を身にまとい音楽に合わせて練り歩く園児たち

就任のあいさつ

議会基本条例の有言実行

皆さまには日頃から町議会に對しまして、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

この度5月7日の臨時会におきまして、一昨々に引き続き4度目の議長に就任させていただくことになりました。

議員の任期最終年を迎えもとより微力ではございますが、円滑な議会運営に努め、その使命達成とより開かれた議会となるよう最善の努力を尽くす決意でございます。

さて、平群町議会では、議会の活性化に向け、議会



議長 馬本 隆夫

第3回平群町議会臨時会が5月7日開催され、町長提出の専決処分承認案4件、条例の一部改正案2件が上程され、いずれも原案承認、原案可決しました。

その後、正副議長選挙を投票で行い、議長に馬本隆夫議員、

副議長に繁田智子議員が再選されました。

各常任委員会・特別委員会の選任の後、町長から提出された議会選出の監査委員に高幣幸生議員を選任同意しました。

以上全ての案件を議決して閉会しました。

懇談会、議会報告会等を明文化した議会基本条例を本年4月1日に奈良県内27町村で初めて制定しました。

「言うは易し行うは難し」のことわざにもあるように、今後、この議会基本条例をどのように実行していくか大きな課題であります。

議会は、絶えず改革して進んで行くべきであり、形だけの改革にならないよう議員のレベルアップや意識改革に励んでまいります。

今後より一層、皆様の声を真摯に受け止め、議会機能の一層の強化に向けた取組を進め、負託に全力でこたえてまいります所存でございます。

町政並びに町議会に對します皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

議会改革

いよいよスタート



副議長 繁田 智子

昨年大晦日の信貴山でのカウントダウンを皮切りに、1300年祭に連動して本町も活気にあふれておりますが、皆さまにおかれましては、ご健勝にてご活躍のことと思います。

さて、このたびの臨時議会で副議長に再選され、身の引き締まる思いでございます。

議会だより225号でお知らせしましたように、平群町議会では、議会の最高規範である「議会基本条例」を今年4月1日に、県下27町村で初めて施行しました。

今後、議会報告会や議会懇談会の開催など、従来にならぬ活動を行うこととなります。既に特別委員会での検討がスタートしており、まず議員定数の削減問題をはじめ、町政のさまざまな課題について、広く住民の皆さまと意見交換をさせていただきます。もとより初めての試みですので、皆さまのご理解とご協力なくしては成果を挙げることはできません。

より一層のご指導、ご鞭撻のほどをお願いいたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。

子ども手当・高校無償化による 扶養控除廃止の影響とは？

質問

平群町税条例の改正によって、実質的な税収はどれだけ増えるか。

回答

税増収の主なものは

- ①子ども手当が創設されたことにより、0歳から15歳までの扶養控除廃止が平成24年度分から適用されるが、町県民税で5610万円の増収と予測。
- ②高校無償化により、16歳から18歳までの特定扶養控除上乘せ分の廃止により町県民税で480万円の増収と予測。
- ③たばこ税引き上げにより1本あたり3.5円の税率引き上げ（販売価格は1本あたり5円の値上げ）が今年10月1日から適用になるので、22年度は前年度決算比で290万円の増収と見込んでいる。

質問

扶養控除廃止によって他制度への影響はどのようになるか。

回答

保育料や福祉・介護に影響が出るが、現時点でその額がどれくらいになるか試算していない。

反対討論（窪 議員）

今回の税制改正による住民税の大幅増税は、民主党のマニフェストには全く書かれてなく公約違反である。いまだ不明確な23年度以降の子ども手当の財源確保のためとはいえ、国民に明確な説明もない。

高校無償化による特定扶養控除の上乗せ廃止も経済的支援効果無くすものである。また、たばこ税の引き上げも明確な根拠が示されてなく、これらは国民を無視した増税であり、認めることはできない。

賛成討論（繁田 議員）

述べられた問題点も含んでいることは否めないが、国による上位法の改正によるもので町も改正せざるを得ない。

3月議会でも町長も増税になることについては心を痛めている発言もあったが、子育て・福祉支援に有効な政策を打ち出して活用していただきたいことを指摘して賛成する。

第3回臨時会 議事結果

○は賛成 ●は反対で表示（議長は、可否同数のとき議案の可否を決定します）

| 議案名 | 議決結果 | 戎井 政弘 | 土井 重尋 | 岡 嘉道 | 森田 勝 | 植田いずみ | 山口 昌亮 | 奥田 幸男 | 山田 仁樹 | 高幣 幸生 | 窪 和子 | 池田 研二 | 繁田 智子 | 下中 一郎 | 馬本 隆夫 |
|--|------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|--------------|
| 専決処分の承認を求めることについて（平群町税条例の一部を改正する条例について） | 原案承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長は採決に加わりません |
| 専決処分の承認を求めることについて（平群町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について） | 原案承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 専決処分の承認を求めることについて（平成21年度平群町一般会計補正予算（第8号）について） | 原案承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 専決処分の承認を求めることについて（平成21年度平群町下水道事業特別会計補正予算（第4号）について） | 原案承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 平群町税条例の一部を改正する条例について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | |
| 平群町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 監査委員の選任に同意を求めることについて | 原案同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

| | | | |
|-------|-----|--------|-----|
| 山口 昌亮 | 2票 | 植田 いずみ | 2票 |
| 山田 仁樹 | 3票 | 下中 一郎 | 3票 |
| 繁田 智子 | 9票 | 馬本 隆夫 | 9票 |
| 有効投票 | 14票 | 有効投票 | 14票 |
| 投票総数 | 14票 | 投票総数 | 14票 |

議会選挙

監査委員に高幣幸生議員を選任



議会からの監査委員に、高幣幸生議員が選任同意されました。

議会構成

| | | | | | | | |
|-------------|---------------|-------|-------|-----------|-------|-------------|-------------|
| 議長 馬本 隆夫 | | | | 副議長 繁田 智子 | | | |
| 名称 | | 委員長 | 副委員長 | 委員 | | | |
| 常任委員会 | 総務委員会 | 窪 和子 | 奥田 幸男 | 戎井 政弘 | 森田 勝 | 池田 研二 | |
| | 厚生委員会 | 岡 嘉道 | 高幣 幸生 | 植田いずみ | 山田 仁樹 | 繁田 智子 | |
| | 経済建設委員会 | 下中 一郎 | 土井 重尋 | 山口 昌亮 | 馬本 隆夫 | | |
| 特別委員会 | 下水道事業特別委員会 | 土井 重尋 | 高幣 幸生 | 岡 嘉道 | 山口 昌亮 | 窪 和子 | 池田 研二 下中 一郎 |
| | 駅周辺整備事業特別委員会 | 奥田 幸男 | 岡 嘉道 | 戎井 政弘 | 森田 勝 | 山口 昌亮 | 繁田 智子 馬本 隆夫 |
| | 財政検討特別委員会 | 窪 和子 | 池田 研二 | 土井 重尋 | 植田いずみ | 山田 仁樹 | 高幣 幸生 下中 一郎 |
| | 議会改革特別委員会 | 高幣 幸生 | 岡 嘉道 | 植田いずみ | 奥田 幸男 | 窪 和子 | 繁田 智子 下中 一郎 |
| | 議員定数削減検討特別委員会 | 高幣 幸生 | 岡 嘉道 | 植田いずみ | 奥田 幸男 | 窪 和子 | 繁田 智子 下中 一郎 |
| 公共交通対策特別委員会 | 戎井 政弘 | 繁田 智子 | 森田 勝 | 植田いずみ | 奥田 幸男 | 山田 仁樹 馬本 隆夫 | |
| 議会運営委員会 | 池田 研二 | 窪 和子 | 土井 重尋 | 岡 嘉道 | 植田いずみ | 高幣 幸生 下中 一郎 | |
| 議会だより編集委員会 | 池田 研二 | 窪 和子 | 土井 重尋 | 岡 嘉道 | 植田いずみ | 高幣 幸生 下中 一郎 | |



議会懇談会

本年4月より施行の議会基本条例に基づきまして所管の経済建設委員会が議会懇談会を4月22日開催しました。

懇談の申し入れの団体は友遊クラブで、約10名の会員さんが出席され、里山保全整備について、農機材の有効活用について有意義な懇談会をすることが出来ました。

(委員長 下中 一郎)

委員会調査報告

議会改革特別委員会

4月2日に開催しました内容は今後の議会基本条例の運用について、本委員会では今後も平群町議会の改革について引き続き協議することを確認いたしました。今後必要に応じて委員会を開催する予定です。

(委員長 高幣 幸生)